

診療所
待合室

インフルエンザワクチン接種が効果的です

風邪を引けば

〇〇が儲かる!?

大山町保健課

『風が吹けば桶屋が儲かる』というこ
とわざがあります。その意味は、思わぬ
ところに思わぬ影響がでること、あてに
ならない期待をするということで、一般
的に使われています。

それでは、『風邪を引けば誰が儲かる』
でしょうか？風邪を引いた本人は、熱や
のどの痛み、鼻水やくしゃみなどの症状
で辛い思いをしなければなりませんか
ら、儲かるどころの話ではなく大損です。
言わずもがな、風邪を引けば薬局や病院
は儲かります。『風桶』風の言葉遊びに
なりますが、『風邪を引けば弁護士が儲
かる』というのはどうでしょう。

その心は……。まず、風邪を引くと
鼻水が出るのでティッシュをたくさん使
います。ティッシュを大量に消費すると
紙不足になります。世の中が紙不足にな
ると当然、メモ用紙も不足することにな
るため、メモを取れなくなります。メモ
ができなくなつたことで、大事な約束を
破る人が多くなります。そのことが原因
で喧嘩になります。喧嘩がこじれると裁



判所に訴えられ、弁護士が忙しくなる(儲
かる)という理屈です。いかがですか。

いよいよ風邪やインフルエンザが流行
する寒い季節になりました。一般的な風
邪とインフルエンザは別ものですが、『風
邪は万病の元』ということわざもありま
す。どちらも重症化すると大変ですの
で、まずは予防に心がけましょう。風邪
は、栄養のバランスや睡眠、疲労やスト
レスなど日常的な生活習慣に気をつける
ことである程度防ぐことができます。し
かし、インフルエンザの場合はマスクや
手洗い、うがいも効果はあるものの、や
はりワクチン接種が最も効果的です。

インフルエンザワクチンについての詳
しいことは、近くの病院やかかりつけ医
に相談してみてください。風邪(インフ
ルエンザ)を引かずにすめば、自分自身
の儲けですよ。

人権のつぼ 65

大山町人権交流センター TEL 0859-54-2286

大山町茶畑 1077-3 FAX 0859-54-2413

地域のまなざし・つながりを

深刻な児童虐待が相次いでい
ます。親の虐待でかけがえのな
い命を失う児童の報道も後を絶
ちません。

厚生労働省の発表によると平
成21年度に全国の児童相談所が
相談を受けた児童虐待の件数は
4万4210件で、昨年度を
1546件上回り過去最多を記
録しました。

平成2年度の集計開始から19
年連続の増加で、この間に40倍
を超える件数になっています。

この相談件数が増えている要
因の一つには、社会全体が児童
虐待に対して厳しい目を向ける
ようになってきたこともあると
思います。

しかし、その一方で、閉ざ
された家庭の中での親子だけの
関係や、希薄になりつつある地
域のつながりの中で、相談相手
もなく孤独な子育てに追い詰め
られている親の姿が浮かび上
がってきます。

「被害者である子どもも、加害
者となってしまう親も、守って
くれる社会、共同体があれば救
うことができます。親だけを悪

者にしたら同じ悲劇が繰り返さ
れるだけです。」これは児童虐
待を題材にした記録映画「葦牙
(あしかび)」の監督小池征人さ
んの言葉です。

児童虐待を単に「かわいそう
な子ども」「虐待をする親は悪
い」で終わらせてはいけないと
思います。地域の温かいまなざ
しやつながりは、子どもや親を
救う大きなポイントの一つは
ないでしょうか。

「千の蔵より、子は宝」

「人の宝には子に過ぎたるは
なし」

「子に過ぎたる宝なし」

これらのことわざは、すべて
子どもは何ものにもまさる宝で
あるということを教えていま
す。

「銀(しろかね)も金(くがね)
も玉も何せむにまされる宝子に
しかめやも」

山上憶良の歌が思い出されま
す。

○参考 第2回大山町みんなの
人権セミナー 伯耆町教育委員
会スクールソーシャルワーカー

松村 久氏 講演